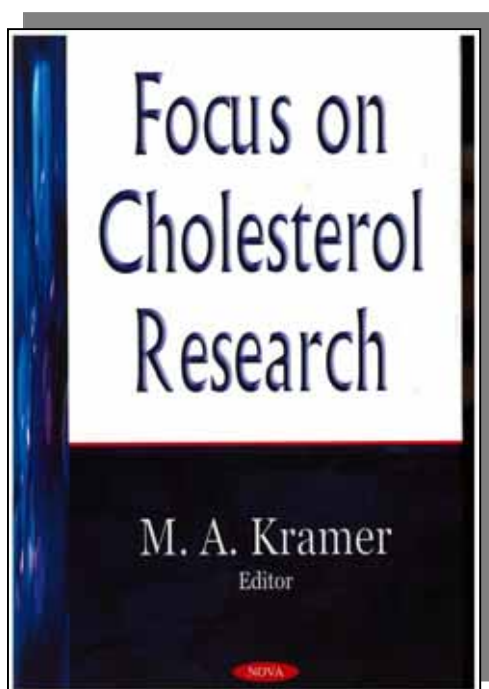


脂質標準化参加各位

日ごろ、CDC / CRMLNによる脂質の標準化にご理解とご協力を頂き、篤く感謝しております。

CDC / CRMLNによる脂質の標準化プログラムは、世界中の試薬メーカーと臨床検査室を対象とした本格的な認証システムであります。わが国の診断薬メーカー7社は、世界に先駆けてHDLコレステロールやLDLコレステロールの直接法の試薬の開発に成功いたしました。これらの測定系は、全てCDCの標準化プログラムを通じて、正確度と精密度を中心とした測定精度が厳密に検証され、標準化という付加価値を付けた上で、今日、世界中に販売されるに至っております。標準化の概略的な状況は、CDCのホームページを通じて閲覧できますが、大阪府立健康科学センターは脂質標準化の実施機関として、より詳細な成績を一般に公表すべきではないかと、かねがね考えておりました。幸いにして、数年前、アメリカのニューヨークにありますNova Science Publishers, Inc. という出版社からコレステロール関連の執筆の依頼を受けましたので、この機会を利用いたしまして標準化の詳細を公表することといたしました。本の題名はFocus on Cholesterol Research、タイトルはLipids' Standardization Results of Japanese Manufacturers by US Cholesterol Reference Method Laboratory Network Certification Protocols and the Reagents' Specificity and Performance (pp. 75 – 146)であります。英文ではありますが、全ての試薬メーカーを対象とした標準化の成果を詳述しておりますので、標準化にご関心のある方々のご参考になれば幸いです。なお、Nova Science Publishers, Inc. の出版案内と購入手続き等につきましては、次のWeb Siteをご利用いただくのが便利ではないかと存じます。

<https://www.novapublishers.com>



よろしければ、ご利用下さい。
以上、ご案内申し上げます。

2007.03.29

大阪府立健康科学センター 脂質基準分析室

中村 雅一